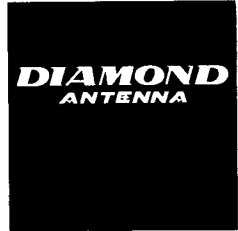


F-23

《ダイレクトジョイント方式採用グラスファイバー製》
《実用新案出願済》



取扱説明書

このたびは、ダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保存してください。

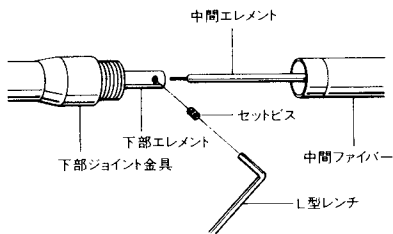
●特長

1. 新開発のダイレクトジョイント方式によるグラスファイバー3本継ぎ構成です。
 - (A)各グラスファイバーパイプが直接重なり合うため本物と同様の強度が得られます。
 - (B)エレメントの接続部は、リングガasketによる完璧な防水構造です。
 - (C)接続金具を軽く締めるだけの作業でOK、必要なとき簡単に分割が可能です。
2. 防水性にすぐれているため天候によるVSWRの不安定さがありません。防蝕、防錆タイプのため海岸地方、工場地帯などでも安心してお使いいただけます。
3. アレスタータイプになっています。輻射器を直流的に接地してあるため誘導雷等により発生する高電圧がケーブルに流れず無線機を保護します。
4. エレメントの長さ、位相コイルのインダクタンスは永年の実験・研究で最適値を決定し高利得をえております。

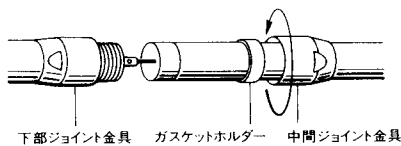
●組立方法

中間エレメントは中間ファイバーの中に、又上部エレメントは上部ファイバーの中にそれぞれ入っていますのでまずこれを10cm位引き出して下さい。

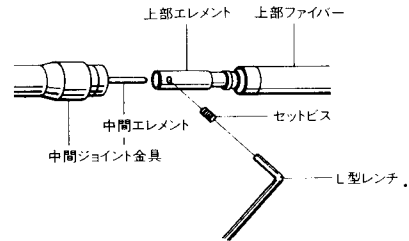
- ①中間エレメントと下部エレメントをつなぎ、セットビスでしっかりと固定します。



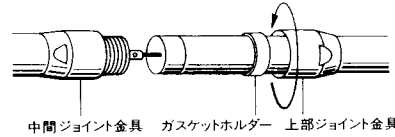
- ②中間ファイバーを下部ファイバーにガasketホルダーの位置まで差し込み中間・下部ジョイント金具で中間・下部ファイバーを固定します。



- ③上部エレメントと中間エレメントをつなぎ、セットビスでしっかりと固定します。

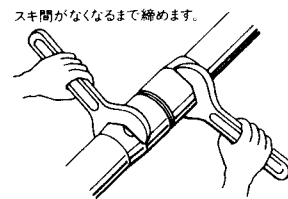


- ④上部ファイバーを中間ファイバーにガasketホルダーの位置まで差し込み上部・中間ジョイント金具で上部・中間ファイバーを固定します。

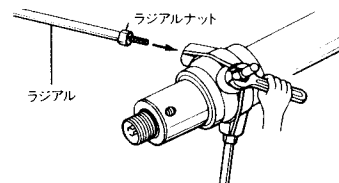


●ご注意 ガasketホルダーは、あらかじめ目印に合わせてありますが(中間ファイバー下端から10cm、上部ファイバー下端から8cm)多少ずれることがありますのでガasketホルダーの位置を確認し組み立ててください。

- ⑤各ジョイント部をスパナ等で締め付けます。

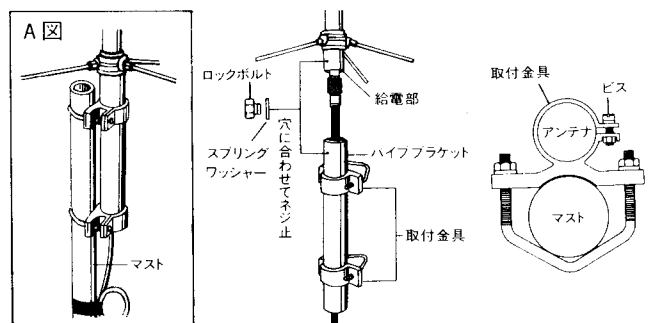


- ⑥ラジアルエレメントを図のように3本取付けます。



- ⑦パイプブラケットに取付金具を固定します。そして同軸ケーブルをパイプブラケットの中に通しアンテナ給電部へ接続します。パイプブラケットとアンテナ基台下にある穴を合わせロックボルトで固定します。

- ⑧マストへの取付はA図のように全体のバランスを考慮し、しっかりと固定してください。



●調整方法

F-23は完全無調整のアンテナです。もしVSWRが高い場合各部の接触不良が原因していると思われます。同軸ケーブル、コネクターなどの接触部ハンダ付け等をチェックしてください。使用する同軸ケーブルは必ず50Ω系のものをお使いください。

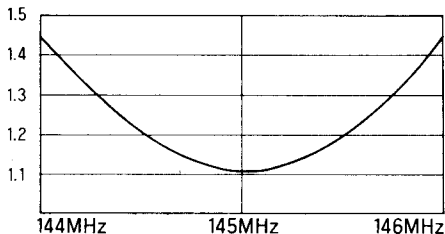
●ご注意

F-23はアレスタータイプになっていますが、テスターで心線側とアース側を測ると、オープン(導通がない)状態となっています。もし導通がある場合は同軸系(コネクター部含む)を十分チェックしてください。

●送信空中線の型式

アマチュア局の免許申請書類の空中線型式には、「単一型」とお書きください。

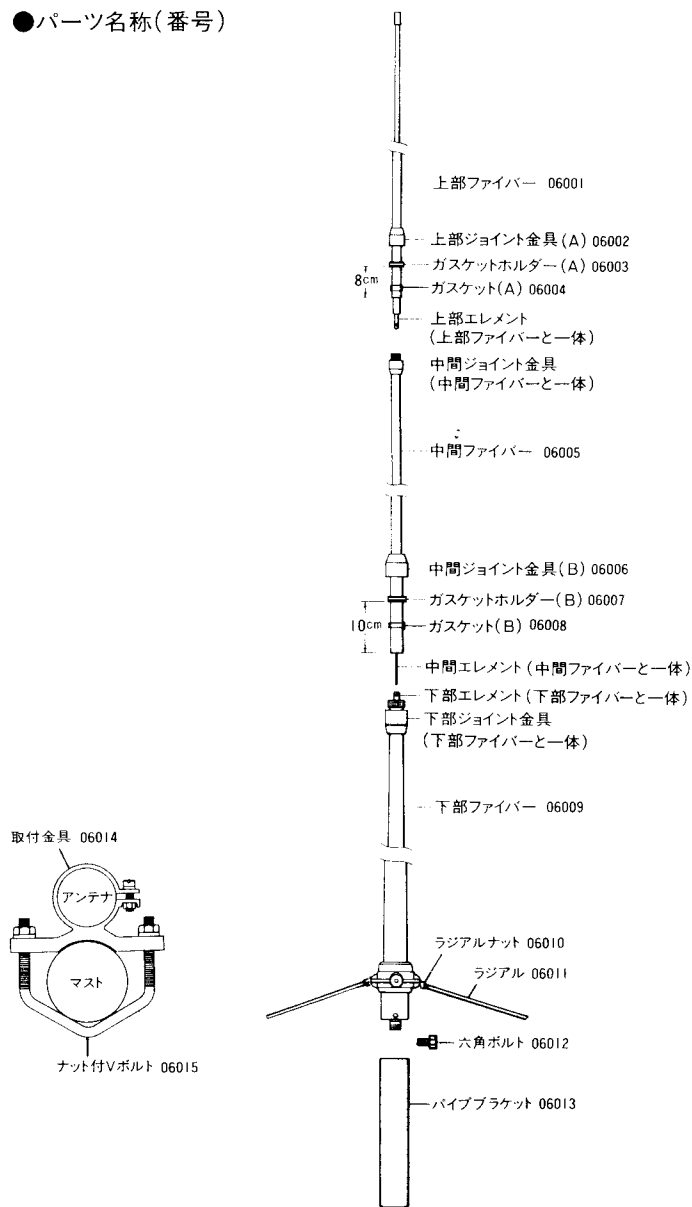
●VSWR表



●規格

- 周波数 / 144~146MHz
- 利得 / 7.8dB
- インピーダンス / 50Ω
- VSWR / 1.5以下
- 耐入力 / 200W
- 耐風速 / 40m/sec.
- 適合マスト / 30~62φ
- 全長 / 4.53m
- 重量 / 1.6kg
- 接栓 / M形
- 形式 / 5/8λ3段 GP

●パーツ名称(番号)



- お買いあげいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
- 本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

abel & profit
centrum radiokomunikacji

www.inradio.pl
ul. Puzszkina 80
92-516 Łódź
0-42 649-28-28
biuro@inradio.pl